



## 6/2 医療従事者へいわた茶を贈呈



▲いわた茶缶を渡すいわた茶振興協議会の稲垣会長(右から2人目)

いわた茶振興協議会から、磐田市コロナワクチン接種センターでワクチン接種を担う医療従事者に、磐田市産一番茶葉を100%使用した「いわた茶缶」30箱が贈呈されました。

医療従事者を代表して受け取った磐田市医師会の北原会長は「磐田市民にワクチン接種を早急に進めていきたいと考えています。このお茶を飲んで頑張ります」と感謝を伝えました。

## 5/29 大迫力の生演奏を披露



▲熱のこもった演奏で観客を魅了しました

竜洋なぎの木会館で「IWATA BIG BAND JAZZ FESTIVAL 2021」が初開催され、磐田市にゆかりのある4つのビッグバンドが、大迫力の生演奏を披露しました。当日は感染症対策のため観客は体を揺らしたり、手拍子をしたりして音楽を楽しみました。

鑑賞した大木規久さんは「ジャズならではの自由な感じに触れることができ良かったです。来年も開催されるならぜひまた来たいです」と話しました。

## 6/3 ヤゴ救出大作戦！



▲プールからヤゴを救出した子どもたち

田原小学校の児童42人が、学校のプール掃除の前に、プール内に生息するヤゴを救出しました。

児童たちは、桶ヶ谷沼ビジターセンターの内野所長からトンボの生態について学習した後、プール内にいるヤゴを網で優しくすくい取りました。

救出したヤゴは、教室で飼育し羽化までを見守ることを通して、地域の自然に関する興味・関心を高め、生物の命を大切にすることを学びます。

## 6/1 トップリーグ閉幕を報告



▲新リーグに向け意気込む大戸主将(左)と堀川IGM兼監督(右)

ヤマハ発動機ジュビロの堀川IGM兼監督と大戸主将が草地区市長を訪ね、ジャパンラグビートップリーグ2021シーズン終了の報告をしました。

今季の成績はホワイト・カンファレンス6位、プレーオフトーナメント2回戦敗退でした。

大戸主将は「新リーグはさらに激しい戦いになると思いますが、磐田市からラグビーを盛り上げられるように頑張ります」と新リーグへの抱負を語りました。

「イワタフォトニュース」はFacebookやYouTubeなどでも公開しています。右記2次元バーコードよりご覧ください。



iwata fun club



磐田 TV

## 6/20 磐田の新たな玄関口を見学



▲開通前しか歩けないインターチェンジ内を見学しました

新東名高速道路に新設する「新磐田スマートインターチェンジ」の開通（7月17日）を前に、地元や関係者の方々を対象に施設見学会を行いました。

見学会に参加した木村さん家族は「このスマートICの開通で、かなり便利になると思います。新型コロナウイルスの影響でなかなか遠出ができませんが、早くこのスマートICを使って出かけたかったです」と話しました。

## 6/19 子どもたちの新しい育ちの場に



▲工事の安全を祈りあいさつする草地区長

竜洋西保育園と竜洋北保育園を統合、民営化する「（仮称）めいわ竜洋統合園」の起工式が行われ、関係者が建設工事の安全を祈願しました。

新しい園は定員204人の市内最大規模の保育所として、来年4月に開園する予定です。

園を運営する社会福祉法人明和会の<sup>はちや</sup>八谷理事長は「子どもたち、保護者、地域のよりどころとなるような園にしたいと思います」とあいさつしました。

## 6/23 思いをつなぐ 希望の灯



▲10人のランナーが思いを込めて走りました

東京2020オリンピック競技大会の開催に先立ち、磐田市内でも聖火リレーが行われました。

聖火は、草地区長から第一走者のトーチに点火された後、磐田市役所をスタートし、総勢10人のランナーたちが市内を走りながら聖火を繋ぎました。



▲草地区長から聖火を託された第一走者の<sup>あやね</sup>平田彩寧さん（左）



▲次のランナーに聖火を受け渡す「トーチキス」



▲沿道でランナーを応援した親子